

森林環境教育推進事業 森林環境教育 事例集

令和 6 年度



鹿児島県森林技術総合センター

森林・林業体験学習事例集

〔森林環境教育推進事業〕

目 次

◆令和6年度 学校別体験学習事例

	学 校	ページ
事例………… 1	鹿児島市立 錫山小中学校	………… 1
事例………… 2	日置市立 妙円寺小学校	………… 3
事例………… 3	枕崎市立 桜山小学校	………… 5
事例………… 4	指宿市立 指宿小学校	………… 7
事例………… 5	出水市立 江内小学校	………… 9
事例………… 6	薩摩川内市立 川内小学校	…………11
事例………… 7	さつま町立 山崎小学校	…………13
事例………… 8	霧島市立 国分南小学校	…………15
事例………… 9	伊佐市立 平出水小学校	…………17
事例…………10	姶良市立 柁城小学校	…………19
事例…………11	曾於市立 穂小学校	…………21
事例…………12	曾於市立 深川小学校	…………23
事例…………13	曾於市立 財部南小学校	…………25
事例…………14	肝付町立 内之浦小学校	…………27
事例…………15	中種子町立 油久小学校	…………29
事例…………16	奄美市立 伊津部小学校	…………31
事例…………17	鹿児島県立 山川高等学校	…………33
事例…………18	鹿児島県立 福山高等学校	…………34
事例…………19	鹿児島県立 大口高等学校	…………35
事例…………20	鹿児島県立 屋久島高等学校	…………36

◆その他資料

・森林環境教育に関する問い合わせ先	………… 37
-------------------	---------

鹿児島市立 錫山小中学校

1 学習・体験のねらい

森林・林業の重要性と地域において林業が果たす役割についての学習と木工体験活動を通じ、森林の持つ公益的機能や森林資源の循環利用、地域林業や森林を未来に引き継ぐことの意義について理解を深める。

2 学習・体験の位置づけ

総合的な学習の時間、社会の授業

3 森林学習・体験活動の種別

①森林学習 ②木工体験

4 日時・場所・対象者

	日	時	場 所	学 年	児童生徒数	教職員数	計
①	令和7年2月28日(金)	8:45~9:30	教室	5,6年生	4	2	6
②	令和7年2月28日(金)	9:40~11:25	技術室	1~6年生	10	5	15
合 計 (延べ人数)					14	7	21

5 学習・体験の進め方(スケジュール)

	学習・体験の手順・ポイント	安全管理	指導者(人)
①	鹿児島県の森林の現状及び森林の果たす役割、地球温暖化防止、林業についてパワーポイントを用いて学習した。		振興局 4
②	木を使うことは地球温暖化防止につながることや木材の特性等について学習した後、スギ板の本立てを作り、木工の方法を習得した。スギ材の手触り、匂い、木目等観察し木の良さを認識させた。	金づちやキリ、鋸など刃物による怪我に注意	振興局 4

6 準備する教材・資機材

	県	学 校
①	森林学習リーフレット10部、パソコン	モニター、ケーブル
②	木工作成キット、金づち、キリ、釘、差し金、えんぴつ、釘ぬき、糸鋸、マジックセット、木工用ボンド、飾り、電気コードリール、電動やすり、紙やすり、ブルーシート、完成品見本	

7 ふり返し(担当者の意見、学校へのアンケート結果等から抜粋)

(先生から)

- ・5年生社会の「わたしたちの生活と森林」の学習に関連した学びとなり、とても良かった。
- ・自分たちの手で木工作品が作れたのは、子供たちにとって貴重な経験になった。

(子供たちから)

- ・本立てが完成しました。大事に使います。
- ・森林にどんな動物がいるか知りたい。楽しかった。

8 森林学習，森林・林業体験活動の状況



【森林学習】



【森林学習】



【木工体験活動】



【木工体験活動】



【木工体験活動】



【木工体験活動】



【木工体験活動】



【木工体験活動】

日置市立 妙円寺小学校

1 学習・体験のねらい

地域の森林を活用して森林・林業の重要性と地域において林業が果たす役割についての学習と植樹体験活動を通じ、森林の持つ公益的機能や森林資源の循環利用、地域林業や森林を未来に引き継ぐことの意義について理解を深める。

2 学習・体験の位置づけ

総合的な学習の時間、理科の授業

3 森林学習・体験活動の種別

①森林学習 ②植樹体験

4 日時・場所・対象者

	日	時	場 所	学 年	児童生徒数	教職員数	計
①	令和7年2月14日(金)	9:35～11:15	現地	6年生	77	4	81
②							
合 計 (延べ人数)					77	4	81

5 学習・体験の進め方(スケジュール)

	学習・体験の手順・ポイント	安全管理	指導者(人)
①	森林組合伐採跡地にバスで移動。リーフレットを	植栽現場での	森林組合1
②	用いて、鹿児島県の森林の現状及び森林の果たす役割、地球温暖化防止、林業について現地で学習した後、苗木250本を植栽し、植樹体験活動を通し再造林の大切さについて学んだ。	転倒、怪我に注意 事前に整地	振興局 4

6 準備する教材・資機材

	県	学 校
①	森林学習リーフレット	
②	現場整備、大型バス2台、スギ苗250本、目串250本、移植ゴテ77本、軍手、山ぐわ4本、ハンドマイク、のぼり・ポール5セット、救急箱、手洗い用タンク、アルコール消毒液	

7 ふり返し(担当者の意見、学校へのアンケート結果等から抜粋)

(先生方から)

- ・活動内容や児童への森林の役割の説明等、学校側からの様々な要望に細かく対応してもらえて感謝している。
- ・植樹について、ほとんど知らなかったのができて貴重な体験になった。
- ・バスでの安全な移動と要所に立って確認をしてもらうことで安心して山に行くことができた。

(子供たちから)

- ・最初は木や植物に興味なかったが、この体験をして興味をもった。
- ・植林をすることで、私たちの未来が安心して過ごせるということを知れた。
- ・地球にとって木はとても大切なものと学んだ。

8 森林学習，森林・林業体験活動の状況



【1日の行程説明】



【森林学習】



【森林学習】



【植樹方法説明】



【植樹体験活動】



【植樹体験活動】



【植樹体験活動】



【植樹体験活動】

枕崎市立 桜山小学校

1 学習のねらい

森林・林業の重要性と地域において林業が果たす役割についての学習と体験活動を通じ、森林の持つ公益的機能や森林資源の循環利用、地域林業や森林の意義について理解を深める。

2 学習の位置づけ

総合的な学習の時間

3 森林学習・体験活動の種別

①森林学習 ②しいたけ駒打ち ③モルック体験

4 日時・場所・対象者

	日	時	場 所	学 年	児童生徒数	教職員数	計
①	令和 6 年12月18日（水）	9:25～10:00	教室	3 年 生	20	1	21
②	令和 6 年12月18日（水）	10:00～11:20	校庭				
③	令和 6 年12月18日（水）	11:20～12:05	校庭				
合 計 （延べ人数）					20	1	21

5 学習の進め方(スケジュール)

	学習の手順・ポイント	安全管理	指導者(人)
①	森林・林業の学習活動を通じ、地球温暖化防止や生物多様性に関する森林・林業の果たす役割等について学習する。		振興局 1
②	森の恵みである原木しいたけについて学習し、駒打ちの体験を行う。	ドリルの取扱について注意喚起	振興局 2 市職員 3
③	山から生み出される木材から、制作された木製のピンを倒す「モルック」体験を通して、木材の良さに触れる。		振興局 2 市職員 3

6 準備する教材・資機材

	県	学 校
①	プレゼンデータ, 配付資料	テレビ
②	原木, 種駒, ドリル, ドリルきり, 金槌, コードリール, 種駒容器, 杭, チョーク, 資料	パソコン
③	モルック一式, スコアシート, 鉛筆	

7 ふり返り(担当者の意見, 学校へのアンケート結果等から抜粋)

- ・日頃経験できない活動を行うことができた。
- ・食への興味, 生産(育てる)することへの興味が深まった。
- ・メディア等でよく取り上げられるモルックを体験できて, 木に触れる貴重な時間となった。

7 森林学習，森林・林業体験活動の状況



【①森林学習】



【①森林学習】



【②椎茸駒打ち】



【②椎茸駒打ち】



【②椎茸駒打ち】



【②椎茸駒打ち】



【③モルック体験】



【③モルック体験】

令和6年度森林環境教育推進事業

指宿市立 指宿小学校

1 学習のねらい

森林・林業の重要性と地域において林業が果たす役割についての学習と体験活動を通じ、森林の持つ公益的機能や森林資源の循環利用、地域林業や森林の意義について理解を深める。

2 学習の位置づけ

社会科，総合的な学習の時間

3 森林学習・体験活動の種別

①森林学習 ②木工教室 ③植樹体験

4 日時・場所・対象者

	日	時	場 所	学 年	児童生徒数	教職員数	計
①	令和7年1月23日(木)	9:45～10:20	体育館	5年生	52	2	54
②	令和7年1月23日(木)	10:40～11:30	体育館				
③	令和7年2月17日(月)	8:45～12:25	校外	5年生	52	2	54
合 計 (延べ人数)					104	4	108

5 学習の進め方（スケジュール）

	学習の手順・ポイント	安全管理	指導者（人）
①	森林・林業の学習活動を通じ、地球温暖化防止や生物多様性に関する森林・林業の果たす役割等について学習する。		振興局 1
②	県産木材を利用した、「キーホルダー」づくりによる木とのふれあいを通じて、木工工作の楽しさと木のぬくもりについて学習する	金槌の取扱について注意喚起	振興局 2 木育インストラクター 1
③	ドローンによる苗木運搬を見学し林業のスマート化について学習するほか、人工林伐採跡地の苗木の植栽体験を通じて、循環型林業の重要性について学習する。	歩行時の足下、鋤の取扱について注意喚起	振興局 4 林業事業体 8

6 準備する教材・資機材

	県	学 校
①	パソコン，資料	プロジェクター
②	材料（ヒノキ，クス，金具），刻印，金槌，紙やすり，皿，ペンチ，ブルーシート	作業台（椅子など）
③	貸切バス，山鋤，軍手，ヘルメット，救急箱，拡声器，資料	雨具（傘，雨合羽，雨靴），水筒，防寒対策

7 ふり返し（担当者の意見，学校へのアンケート結果等から抜粋）

- ・キーホルダー製作で楽しく学ぶことができた。
- ・ドローンによる苗木運搬や高性能林業機械の見学，植樹体験など様々な活動で終始児童が意欲的に取り組めた。
- ・森林・林業についての知識，理解を深めることができた。

7 森林学習，森林・林業体験活動の状況



【①森林学習】



【①森林学習】



【②木工教室】



【②木工教室】



【③ドローン見学】



【③植樹体験】



【③植樹体験】



【③高性能林業機械見学】

出水市立 江内小学校

1 学習・体験のねらい

森林・林業の重要性と地域において林業が果たす役割についての学習を通じ、森林の持つ公益的機能や森林資源の循環利用、地域林業や森林を未来に引き継ぐことの意義について理解を深める。

2 学習・体験の位置づけ

理科，社会科，図工，総合的な学習の時間

3 森林学習・体験活動の種別

①森林のはたらきの学習

②木工体験

4 日時・場所・対象者

	日	時	場 所	学 年	児童・生徒	教 員	計
①	令和7年1月29日(水)	8:50～12:25	図工室,体育館	6年生	17	3	20
②	同日						
合 計 (延べ人数)					17	3	20

5 学習の進め方(スケジュール)

	学習の手順・ポイント	安全管理	指導者(人)
①	生き物としての樹木と材料としての木材。森林,環境,温暖化,SDGsをキーワードに「林業」についての理解を深める。	・糸ノコ盤の操作に気をつけて！ ・ヤスリがけ時，細かな木の粉が目に入らないように！ ・重い材料とハンマーの取り扱い	振興局 1 林業事業体2 (木育インストラクター1)
②	卒業記念制作に，自分だけの木製時計作りと仲間と共同作業でテーブルペンチの組み立て。材料に手で触れ，温かみや柔らかさ，重厚感を感じつつ「木材を使うこと」への理解を深める。		

6 準備する教材・資機材

	県	学 校
①	学習用補助資料	
②	木製時計材料一式(スギ板,クォーツ時計キット,小枝スライス,どんぐり,☆キラキラシール),糸ノコ盤,紙やすり,当て木,木工用接着剤,カラーペン,紙皿,救急箱,テーブルペンチキット,セットハンマー,大型ブルーシート	雨天時でも作業可能な場所

7 ふり返り(担当者の意見,学校へのアンケート結果等から抜粋)

- ・教科の学習及び卒業制作と関連付けて実施することができ，効果的な教育活動を行うことができました。
- ・ていねいな打合せと細かな材料等準備してくださり，とてもありがたかったです。子どもたちにとって，思い出に残る最高の作品になったと思います。

(学校の先生からのご意見)

8 森林学習，森林・林業体験活動の状況



【糸ノコ盤の操作は慎重に】



【個性豊かな時計ができそう】



【みんなのオリジナルが完成】



【部材の裏側に寄せ書き】



【見えなくなる前にパチリ】



【組み立て作業、開始】



【けっこう力が必要です】



【テーブルベンチ、完成！】

薩摩川内市立 川内小学校

1 学習・体験のねらい

持続可能な森林環境を保全管理していくためには、森林施業の重要性に関する知識と理解が必要である。このため、次の世代を担う子供たちに森林環境の重要性に対する理解を深めてもらうことを目的に小学校の児童に対し、森林林業に関する学習を行う。

2 学習・体験の位置づけ

総合的な学習の時間

3 森林学習・体験活動の種別

①森林教室、木工体験 ②椎茸駒打ち体験

4 日時・場所・対象者

	日	時	場 所	学 年	児童生徒数	教職員数	計
①	令和6年10月25日（金）	8:35～12:10	体育館	6年生	42	2	44
②	令和7年2月26日（水）	8:35～11:15	校 庭	6年生	42	2	44
合 計（延べ人数）					84	4	88

5 学習・体験の進め方（スケジュール）

	学習・体験の手順・ポイント	安全管理	指導者（人）
①	森林のはたらきや山の仕事「林業」について学ぶ。 木製椅子を自ら制作することにより、木のぬくもりや木材の良さを実体験する。	怪我に注意	支庁・振興局 3 森林・林業学習指導員 1
②	きのこの生態やしいたけの育て方を学習し、クヌギの原木にドリルで穴を開けて種駒の打ち込みを行い、二夏経過した秋からの収穫を待つ。	怪我に注意	支庁・振興局 2 森林・林業学習指導員 1

6 準備する教材・資機材

	県	学 校
①	説明資料、本棚作成キット、釘、金槌など	ブルーシート
②	説明資料、しいたけ原木、種駒、ドリル、延長コード、金槌	なし

7 ふり返し（担当者の意見、学校へのアンケート結果等から抜粋）

- ・木工体験や椎茸駒打ちなど、普段できない貴重な体験ができた。
- ・山に木を植えてみたい。
- ・森林を減らさないためにどのような工夫をしているか知りたい。
- ・森林の働きや性質についてもっと知りたい。

8 森林学習，森林・林業体験活動の状況



【①森林教室】



【①木工体験】



【①木工体験】



【①木工体験】



【②椎茸駒打ち体験】



【②椎茸駒打ち体験】



【②椎茸駒打ち体験】



【②椎茸駒打ち体験】

令和6年度森林環境教育推進事業
さつま町立 山崎小学校

1 学習のねらい

木工体験による木とのふれあいや、森林学習を通じて森林の公益的機能や地域の林業の役割を学ぶとともに、自分たちが自然の中で多様な生物と共存していることを理解させる。

2 学習の位置づけ

図工・社会の時間

3 森林学習・体験活動の種別

①木工(イス製作)体験活動(3・4年生) ②森林学習(3～6年生)

4 日時・場所・対象者

	日	時	場 所	学 年	児童生徒数	教職員数	計
①	令和6年11月9日(土)	8:35～11:15	山崎小学校体育館	3・4年生	12	4	16
②	令和7年2月8日(土)	10:30～11:15	山崎小学校多目的教室	3～6年生	27	3	30
合 計 (延べ人数)					39	7	46

※②については、5・6年生を対象として計画していたが、学校からの要請により、3・4年生も含めて実施。

5 学習の進め方(スケジュール)

	学習の手順・ポイント	安全管理	指導者(人)
①	森の働きや木材の特性等を学習した後、木製椅子、を作成し、木の特性などについて学ぶ。	工具による怪我に注意する	支庁・振興局 2 市町村 1 森林・林業学習指導員 1
②	5・6年生社会の林業について学ぶ。 また、併せて森の働きについて学ぶ。	—	支庁・振興局 1 市町村 1

6 準備する教材・資機材

	県	学 校
①	資料15部、椅子材料、金槌、救急箱	なし
②	パソコン(パワーポイント)、実験用資材	なし

7 ふり返り(担当者の意見、学校へのアンケート結果等から抜粋)

(学校アンケート結果)

- ・映像(パワーポイント)や実験により、森林の役割と森林を守るための人々の取組を知ることができ、子どもたちが環境に対する関心を高め、将来に向けた活動を考える貴重な学習になったと思う。
 - ・植林や林業の動画も交えての説明があれば、より理解が深まったと思う。
- (担当意見)
- ・森林の持つ地球温暖化対策への役割については、概ね通常の授業において学習済みであったことから、水源かん養機能を中心に簡易な実験を交えた学習を行った。
 - ・木工教室や森林学習を通じて「森の木のことを学びたい」「木や竹で工作をしたい」など森林に興味をもつきっかけになった。
 - ・学校からの意見を参考に、高性能林業機械による伐採状況などの動画を活用し、より林業に関心を持ってもらえるような内容にしていきたい。

8 森林学習，森林・林業体験活動の状況



【①木工体験活動（3・4年生）】



【①木工体験活動（3・4年生）】



【①木工体験活動（3・4年生）】



【①木工体験活動（3・4年生）】



【②森林学習（3～6年生）】



【②森林学習（3～6年生）】



【②森林学習（3～6年生）】



【②森林学習（3～6年生）】

令和6年度森林環境教育推進事業
霧島市立 国分南小学校

1 学習・体験のねらい

森林・林業の重要性と地域において林業が果たす役割についての学習と体験活動を通じ、森林の持つ公益的機能や森林資源の循環利用、地域林業や森林の意義について理解を深める。

2 学習・体験の位置づけ

総合的な学習の時間

3 森林学習・体験活動の種別

①森林環境教育 ②木質バイオマス工場見学 ③伐採現場見学 ④木工体験

4 日時・場所・対象者

	日	時	場 所	学 年	児童生徒 数	教職員数	計
① ～ ④	令和7年2月21日(金)	8:25～11:30	①教室 ②霧島市 ③現地 ④教室等	5年生	93	3	96
合 計 (延べ人数)					93	3	96

5 学習・体験の進め方(スケジュール)

	学習・体験の手順・ポイント	安全管理	指導者(人)
①	森林のはたらき、地球温暖化や林業の山の仕事(林業)についての学習を実施した。	—	振興局 2
②	これまで有効活用されていなかった低質材を有効活用し、二酸化炭素の増減に影響を与えない地球にやさしい発電について学習した。	工場内の道線管理	振興局 2 工場管理者 1
③	スギ人工林の現場で実際に伐採している状況、植栽後の生育状況を見学し、森を育てることについて学習した。	伐採箇所からの安全な距離の確保	振興局 2 森林組合 2 事業体 2
④	杉板からコースターを作り、スギ材の手触り、香り、木の温かみ等を感じてもらいとともに、木の特性や木工の方法を学習した。	—	振興局 2

6 準備する教材・資機材

	県	工 場
①	資料	
②	ヘッドホンセット、マッキー、装飾品、新聞紙、ゴミ袋、木製コースター、木工用ボンド	ヘルメット、学習用VTR
③	ヘルメット、ハンドマイク	
④	マッキー、装飾品、新聞紙、ゴミ袋、木製コースター、木工用ボンド	

7 ふり返し(担当者の意見、学校へのアンケート結果等から抜粋)

・伐採現場、木質バイオマス発電など教科書で学習したこととリンクされた内容で子供たちも非常に実感を得られる内容でした。
・実際に見学することで学ぶことも多く、すごく良い機会でした。
・林業に興味を持った子も多かった。

8 森林学習，森林・林業体験活動の状況



【森林環境教育】



【森林環境教育】



【木質バイオマス工場見学】



【木質バイオマス工場見学】



【伐採現場見学】



【伐採現場見学】



【木工体験】



【木工体験】

伊佐市立 平出水小学校

1 学習・体験のねらい

原木しいたけの駒打ち体験，スギ板や小枝・どんぐりを使用した本立てと木製時計の製作を通じて，森林からの恵みや森林の働き，森林資源の循環利用について理解を深めてもらう。

2 学習・体験の位置づけ

総合的な学習の時間

3 森林学習・体験活動の種別

①しいたけ駒打ち体験 ②木工体験（本立て，木製時計）

4 日時・場所・対象者

	日	時	場 所	学 年	児童生徒 数	教職員数	計
①	令和7年1月24日（金）	8:55～10:35	体育館	1～2年生	8	3	11
②	令和7年1月24日（金）	10:50～16:00	体育館	3～6年生	16	5	21
合 計（延べ人数）					24	8	32

5 学習・体験の進め方（スケジュール）

	学習・体験の手順・ポイント	安全管理	指導者（人）
①	原木しいたけがどのようにしてできるのか，栽培方法（原木栽培と菌床栽培の違い），栄養素，伊佐市における生産状況を学習するとともに，駒打ち体験を実施した。	ドリルの取扱について指導	振興局 5 伊佐農林高校 3
②	スギ材の特徴，木材の用途，森林・林業の仕事，森林資源の循環利用について学習するとともに，本立てと木製時計を製作した。	工具の取扱について指導	振興局 2

6 準備する教材・資機材

	県	学 校
①	森林学習用リーフレット（きのこって何？），クヌギ原木，種駒，金槌，ドリル，ドリルの刃，チョーク，コードリール，子供用軍手，種駒用の小皿	ブルーシート， ほうき，ちりとり
②	森林学習用リーフレット（森林・林業の仕事，かごしまの杉の木），本立て製作の図面，スギ板，のこぎり，金槌，釘抜き，クギ，さしがね，鉛筆，紙やすり（2種類），コードリール，釘用の小皿，ゴミ袋	のこぎり用の長椅子 ブルーシート， ほうき，ちりとり

7 ふり返り（担当者の意見，学校へのアンケート結果等から抜粋）

- ・学校からの要望で1～2年生はしいたけ駒打ち体験，3～6年生は木工体験を実施。
- ・アンケート結果等
先生：意欲が持続する取組でよかった，児童1人1人に対応していただけた
児童：最初ドリルを使うことが怖かった，木製時計が動き出すとうれしかった
- ・指導者や先生の協力により，しいたけ駒打ち体験については本伏せまで，木工体験については児童全員が作品を完成させることができた。

8 森林学習，森林・林業体験活動の状況



【しいたけ駒打ち体験】



【しいたけ駒打ち体験】



【しいたけ駒打ち体験】



【しいたけ駒打ち体験】



【木工体験（本立ての製作）】



【木工体験（木製時計の製作）】



【木工体験（木製時計の製作）】



【木工体験】

始良市立 柁城小学校

1 学習・体験のねらい

森林の持つ公益的機能の重要性や木材を利用することの意義について、森林学習や木材加工体験を通じて理解を深めてもらう。

2 学習・体験の位置づけ

総合的な学習の時間

3 森林学習・体験活動の種別

①森林学習 ②木工体験（木製小箱，本立て，木製時計）

4 日時・場所・対象者

	日	時	場 所	学 年	児童生徒数	教職員数	計
①	令和 7 年 2 月 8 日（土）	8:30～8:50	柁城小新館	5 年生	68	3	71
②	令和 7 年 2 月 8 日（土）	8:50～11:05	教室等				
合 計（延べ人数）					68	3	71

5 学習・体験の進め方（スケジュール）

	学習・体験の手順・ポイント	安全管理	指導者（人）
①	身近にある森林，森林のはたらき，森林の循環利用とSDGsとの関係についての学習を実施した。	—	振興局 6
②	3班に分かれて県産材を使用した木製小箱，本立て，木製時計の製作に取り組み，木のぬくもりや木工体験の楽しさについての学習を実施した。	工具や資材の取扱いについて指導	各班 2 計 6

6 準備する教材・資機材

	県	学 校
①	森林学習用資料90部，パソコン	大型ディスプレイ
②	木工体験用材料，のこぎり，金づち，釘，釘用小皿，釘抜き，差し金，紙やすり，サンダー，飾付け用どんぐり・小枝，木工用ボンド，鉛筆，水性顔料マーカー，インパクトドライバ，コードリール，ブルーシート	

7 ふり返り（担当者の意見，学校へのアンケート結果等から抜粋）

- ・市街地周辺の中規模校であり，人数が多いことから安全に木工活動を行なうため，作品ごとに3会場に分かれた木工活動を実施した。
- ・児童からは「森林について知りたい」「木材でいろいろ作ってみたい」「きのこについて知りたい」等の声が寄せられた。
- ・先生からは，「講話も子どもたちにわかるように説明してもらえた。オリジナル作品ができて大変喜んでいた」との意見をいただいた。

8 森林学習，森林・林業体験活動の状況



【森林学習（森林のはたらき等）】



【森林学習（森林のはたらき）】



【木工体験（木製小箱）】



【木工体験（木製小箱）】



【木工体験（木製時計）】



【木工体験（木製時計）】



【木工体験（本立て）】



【木工体験（本立て）】

令和6年度森林環境教育推進事業

曾於市立 憶小学校

1 学習・体験のねらい

木工教室及び森林からの恵みである原木しいたけ栽培に係る椎茸駒打ちを通じ、森林の役割や循環利用及び地域林業についての理解を深める。

2 学習・体験の位置づけ

総合的な学習の時間

3 森林学習・体験活動の種別

①森林学習，木工教室 ②椎茸駒打ち体験

4 日時・場所・対象者

	日	時	場 所	学 年	児童生徒数	教職員数	計
①	令和6年11月5日(火)	9:35～12:15	憶小学校	3～6年生	27	5	32
②	令和7年2月20日(木)	10:35～11:20	憶小学校	1～2年生	6	5	11
合 計 (延べ人数)					33	10	43

5 学習・体験の進め方(スケジュール)

	学習・体験の手順・ポイント	安全管理	指導者(人)
①	憶小学校において、森林学習及び木工教室(時計作製)を実施。 森林学習ではクイズを交え、楽しめる学習を意識して実施した。 時計作製においては、インパクトドライバー、グルーガン等を使用するため、安全対策への注意喚起を重点的に行った。	インパクトドライバー、グルーガン等を使用する際の注意喚起	3
②	憶小学校において、椎茸駒打ち体験を実施。 椎茸の発生するメカニズム、ほだ木の管理方法を重点的に説明。 穴開けドリル等を使用するため、安全対策への注意喚起を実施した。	穴開けドリル、金づちを使用する際の注意喚起	2

6 準備する教材・資機材

	県	学 校
①	森林学習用リーフレット(木材の加工流通)、インパクトドライバー、グルーガン、時計用ムーブメント一式、スギ板(時計板)、飾り、ポスカ	軍手、プロジェクター用スクリーン、マイク等
②	森林学習用リーフレット(きのこって何、椎茸栽培関連)、ほだ木、種駒、穴開けドリル、金づち、尺棒	軍手、ブルーシート

7 ふり返り(担当者の意見、学校へのアンケート結果等から抜粋)

・時計作製においては、児童が試行錯誤しながらも組み立てを行い、自分だけのオリジナル時計を作製でき、一定の達成感を得ていたように感じられた。
森林学習内で行った「木のつく漢字読めるかな」は児童及び先生達にも好評で、授業の教材として使用したいと先生から申し出があった。
・椎茸駒打ち体験では、初めて使用する電動ドリルや金づちに興味津々で作業する姿が印象的であった。
作業時間が短くタイトな作業となったので、今後実施する場合は、余裕を持って実施することとしたい。
・生徒からは「木で何かを作ることが好きになった」、「もっと木のことを知りたい」、「ほだ木への穴開けが楽しかった」、「椎茸を早く食べたい」などの意見があった。
・先生からは「木のつく漢字クイズが良かった」、「時計作製の説明が分かりやすかった」、「椎茸の発生のメカニズムが良く分かった」、「椎茸駒打ち体験作業については、もう少し時間的余裕があると良い」などの意見があった。

8 森林学習，森林・林業体験活動の状況



【時計作製状況】



【時計作製(集合写真)】



【椎茸駒打ち体験(事前学習)】



【椎茸駒打ち体験状況】

令和6年度森林環境教育推進事業

曾於市立 深川小学校

1 学習のねらい

森林・林業における様々な体験活動等を通じて、人々の生活や環境と森林・林業との関係について理解と関心を深めることにより、森林と人々が共生する社会の実現や地域の森林を守る、育てる、活用する意識の醸成を深める。

2 学習の位置づけ

総合的な学習の時間

3 森林学習・体験活動の種別

①森林学習、木工活動 ②森林学習、木工活動

4 日時・場所・対象者

	日	時	場 所	学 年	児童生徒数	教職員数	計
①	令和6年7月9日(火)	9:25～11:10	教室	1～2年生	14	1	15
②	令和6年9月9日(月)	9:25～11:10	教室	3～6年生	24	4	28
合 計 (延べ人数)					38	5	43

5 学習の進め方(スケジュール)

	学習の手順・ポイント	安全管理	指導者(人)
①	県産材を利用した木工体験(コースター作り)を通じて、木のぬくもりや優しさを感じるとともに、木がどうやって成長していくのか学習した。	紙やすり等の道具の取扱を注意指導	振興局 1 市 2
②	県産材を利用した木工体験(ファイル立て製作)を通じて、地域における森林・林業・木材産業と自分たちの生活との関係について理解を深めた。	金槌等の道具の取扱を注意指導	振興局 2 市 2

6 準備する教材・資機材

	県	学 校
①	資料(リーフレット)、丸太、板、紙やすり	ポスカ、筆記用具
②	資料(リーフレット)、木工工具(金槌等)	筆記用具

7 ふり返り(担当者の意見、学校へのアンケート結果等から抜粋)

・緑豊かな学校であるが、森林・林業についての体験活動等があまりできていなかった。今回の森林環境教育はありがたかった。
・木工活動を低学年と高学年に分けて実施するなど、各学年の学習進度に応じた対応をしていただいた。
・毎年(又は隔年)開催することができないか検討していただきたい。

8 森林学習，森林・林業体験活動の状況



【森林学習（１～２年）】



【森林学習（３～６年）】



【木工活動（１～２年）】



【木工活動（３～６年）】

令和6年度森林環境教育推進事業
曽於市立 財部南小学校

1 学習・体験のねらい

地域における森林・林業の重要性とその果たす役割について、学習活動と体験活動を通じ、森林の持つ公益的機能や森林資源の循環利用、地域林業や森林を未来に引き継ぐことの意義について理解を深める。

2 学習・体験の位置づけ

総合的な学習の時間

3 森林学習・体験活動の種別

①森林学習・製材所見学 ②森林学習・しいたけ駒打ち体験

4 日時・場所・対象者

	日	時	場 所	学 年	児童生徒数	教職員数	計
①	令和6年7月18日(木)	8:40~12:00	製材所	全校生徒	14人	4人	18人
②	令和7年2月4日(火)	9:20~11:05	校庭	全校生徒	15人	5人	20人
合 計 (延べ人数)					29人	9人	38人

5 学習・体験の進め方(スケジュール)

	学習・体験の手順・ポイント	安全管理	指導者(人)
①	森林の公益的機能、木材生産の働きについてリーフレット等で学習を実施。その後、市内の製材所へバスで移動。木材が運ばれて製材される行程を見学した。また、製材所職員の体験談を聞いた。	機械に近接し巻き込まれないよう注意	振興局 2 森林・林業教育指導員 1 林業事業体 1
②	しいたけ生産についてリーフレット等を使用し、森林学習を実施。その後、原木しいたけの駒打ちを実演指導。種駒の植菌、伏せ込み作業を行った。	ドリルやほだ木の取扱に注意	振興局 2 森林・林業教育指導員 1 林業事業体 1

6 準備する教材・資機材

	県	学 校
①	ヘルメット、拡声器、救急箱、リーフレット、パネル等	
②	原木30本、種駒1000個、ドリル・金槌20本、パネル、救急箱	

7 ふり返り(担当者の意見、学校へのアンケート結果等から抜粋)

・製材所では、製材の過程を見せて頂いたり、端材・バークの活用などSDGSの取組みも見せて頂き、よい学習になった。しいたけ駒打ちではくぬぎ丸太や種駒、道具の準備、やり方の丁寧な説明など、至れり尽くせりでありがたかった。
 ・どちらの活動も、子供達が興味関心を持って参加する様子が見られました。今後も参加させていただけるとありがたい。
 ・森にはどんな動物が住んでいるのか知りたくなった。
 ・きのこは種類によって育つ期間が違うのか知りたくなった。毒キノコに興味ある。

8 森林学習，森林・林業体験活動の状況



【森林・林業の学習】



【製材所職員の説明】



【できたての木材に触れる】



【バークの堆肥活用も見学】



【しいたけについての学習】



【しいたけ駒打ちについて】



【駒打ち体験の実施】



【ほだ木の伏せ込み完了】

令和6年度森林環境教育推進事業
肝付町立 内之浦小学校

1 学習のねらい

森林・林業における様々な体験活動等を通じて、人々の生活や環境と森林・林業との関係について理解と関心を深めることにより、森林と人々が共生する社会の実現や地域の森林を守る、育てる、活用する意識の醸成を深める。

2 学習の位置づけ

総合的な学習の時間

3 森林学習・体験活動の種別

①森林学習、植樹活動、製材工場見学 ②木工教室 ③しいたけ駒打ち体験

4 日時・場所・対象者

	日	時	場 所	学 年	児童生徒数	教職員数	計
①	令和6年11月15日(金)	9:25～12:00	現 地	3～4年生	18	3	21
②	令和6年12月14日(土)	8:30～11:05	体育館	5～6年生	14	3	17
③	令和7年1月22日(水)	9:25～11:05	校 庭	3～4年生	18	3	21
合 計 (延べ人数)					50	9	59

5 学習の進め方(スケジュール)

	学習の手順・ポイント	安全管理	指導者(人)
①	・循環する森林・林業の重要性と林業が果たす役割について学習した後、学校近くのスギ伐採地にコンテナ苗の植栽を実施した。また、スギやヒノキの丸太の集積場所や地元製材所で柱や木材チップなど多様な木材の活用について見学した。	・伐採地や製材所など見学場所での機械等に注意指導	振興局 2 森林組合 1 製材所 1
②	・地域産材を利用した木工体験(長椅子)を通じて、木のぬくもりや優しさを感じるとともに、資源としての多様な木材活用を学習した。	・塗料塗作業での換気の注意	振興局 2
③	・リーフレットを使用しきのこの生態やしいたけの育て方を学習し、クヌギの原木に種駒の打ち込みを実施。接種した原木は、学校内の木陰をシイタケほだ場として伏せ込みを行った。また、学習観察用に校庭にイチョウの苗木を植栽した。	・ドリルや金槌等の道具の取扱を注意指導	振興局 2 森林組合 1

6 準備する教材・資機材

	県	学 校
①	スギコンテナ苗、ディブル、ヘルメット、資料(リーフレット)	服装・長靴・水筒
②	長椅子キット、塗料、刷毛等 資料(リーフレット)	新聞紙等
③	しいたけ原木・種駒、駒打ち用道具(チョーク、尺棒、ドリル、金槌) 資料(リーフレット)	ほだ場の確保

7 ふり返り(担当者の意見、学校へのアンケート結果等から抜粋)

- ・事前の準備・打合せまでとても細やかな配慮してもらった。
- ・子どもたちの実態に合わせて、当日のスケジュールも臨機応変に対応していただき子どもたちがじつくりと活動を楽しむことができた。

8 森林学習，森林・林業体験活動の状況



【伐採地にスギコンテナ苗植栽】



【製材所見学（柱ができるまで）】



【製材所見学（木材チップの利用）】



【木工教室（長椅子制作）】



【木工教室（卒業記念制作）】



【しいたけ駒打ち体験】

中種子町立 油久小学校

1 学習・体験のねらい

森林の働きと森林を育てる林業の学習としいたけ駒打ち体験活動を行うことにより、森林の持つ公益的機能や森林資源の循環利用の意義について理解を深め、森林に親しみをもつ心豊かな子どもを育てる。

2 学習・体験の位置づけ

総合的な学習の時間、しいたけ駒打ちの体験

3 森林学習・体験活動の種別

①森林環境教育 ②しいたけ駒打ち

4 日時・場所・対象者

	日	時	場 所	学 年	児童生徒数	教職員数	計
①	令和 7 年 2 月 19 日（水）	9：20～10：00	教室	1～6年生	11	7	18
②	令和 7 年 2 月 19 日（水）	10：10～10：15	校庭				
合 計（延べ人数）					11	7	18

5 学習・体験の進め方(スケジュール)

	学習・体験の手順・ポイント	安全管理	指導者(人)
①	「森林の働きと森林を育てる林業」及び「原木しいたけの作り方」について、パワーポイントを用いて説明を行った。	特になし	支庁2
②	種駒の植菌、伏せ込み作業を行った。	ドリルやほだ木の取扱に注意。	支庁2

6 準備する教材・資機材

	県	学 校
①	「森林の働きと森林を育てる林業」及び「シイタケについて知ろう」のパワーポイント、「熊毛地域の特徴的な森林環境」のリーフレット15枚、スギ・広葉樹の枝葉、スギの輪切り	大型ディスプレイ、パソコン
②	原木25本、種駒1000個、ドリル3台、金槌12本	伏せ込み場

7 ふり返し(担当者の意見、学校へのアンケート結果等から抜粋)

- ・森林環境教育の内容を見直した結果、アンケートで「森林の働きや森林を育てる林業について、子供達なりに興味をもち、理解することができた。」との回答が得られた。
- ・「シイタケの生長と収穫を楽しみにしている子供達が増えた。」とのアンケートの回答があったが、収穫が2夏経過後なので、その点を改良できないか今後検討したい。

8 森林学習，森林・林業体験活動の状況



【森林環境教育】



【森林環境教育】



【しいたけ駒打ち】



【しいたけ駒打ち】



【しいたけ駒打ち】



【しいたけ駒打ち】

令和6年度森林環境教育推進事業
奄美市立 伊津部小学校

1 学習・体験のねらい

森林・林業の果たす役割や重要性、奄美群島固有の生物多様性についての学習及び各種体験活動を通して、森林の持つ公益的機能や森林資源の循環利用、地域林業、森林を未来に引き継ぐことの意義について理解を深める。

2 学習・体験の位置づけ

総合的な学習の時間

3 森林学習・体験活動の種別

①木工体験活動 ②自然観察活動 ③しいたけ駒打ち活動

4 日時・場所・対象者

	日	時	場 所	学 年	児童生徒数	教職員数	計
①	令和6年7月18日(木)	10:45~12:25	伊津部小学校	5年生	31	2	33
②	令和6年11月14日(木)	8:50~12:25	奄美自然観察の森	5年生	26	2	28
③	令和7年2月19日(水)	14:15~15:55	伊津部小学校	5年生	29	1	30
合 計 (延べ人数)					86	5	91

5 学習・体験の進め方(スケジュール)

	学習・体験の手順・ポイント	安全管理	指導者(人)
①	リュウキュウマツの箸作りを通して、木の特性や木工等について学習した。	カッターによる怪我について注意喚起	木育インストラクター 1 大島支庁 3
②	龍郷町にある「奄美自然観察の森」において双眼鏡を使用し、園内の野鳥等を観察した。また、園内の土壌を採取し、土壌生物を観察することにより、生物の多様性について学習した。	ムカデ等による咬傷について注意喚起	奄美自然観察の森 1 森林技術総合センター 1 大島支庁 2
③	きのこに関するリーフレットできのこの特性や栽培方法等について学習した。また、しいたけの駒打ちを通して、しいたけの原木栽培や森林資源の活用等について学習した。	ドリルや金槌による怪我について注意喚起	森林・林業教育指導員 1 大島支庁 2

6 準備する教材・資機材

	県	学 校
①	リュウキュウマツ箸、カッター、紙やすり、レーザー加工機、蜜蝋ワックス、布、豆、お椀、リーフレット	工作マット
②	中型バス、双眼鏡、パット、シャーレ、虫眼鏡、ピンセット、虫除けスプレー、図鑑	軍手
③	原木、種駒、作業台、ドリル、金槌、皿、チョーク、定規、リーフレット	コードリール、軍手

7 ふり返し(担当者の意見、学校へのアンケート結果等から抜粋)

【先生の意見】
 ・学期毎に充実した森林学習や体験活動を実施できたことはよかった。
 【児童の意見】
 ・しいたけ駒打ちという貴重な体験ありがとうございました。
 ・様々なきのこを見てみたい。
 ・きのこの見分け方や育て方を教えてほしい。
 ・しいたけ以外のきのこも育ててみたい。
 ・きのこが苦手なので、調理方法を教えてほしい。

8 森林学習，森林・林業体験活動の状況



【① 木工体験活動】



【① 木工体験活動】



【① 木工体験活動】



【② 自然観察活動】



【② 自然観察活動】



【③ しいたけ駒打ち活動】



【③ しいたけ駒打ち活動】



【③ しいたけ駒打ち活動】

高校等の生徒を対象とした森林環境教育 事業実績

1 目的

高校生等を対象に森林環境教育を実施することにより、森林・林業の果たす役割や重要性及び木材の良さなどについて理解を深め、林業・木材産業への就業や木材利用を促進する。

2 学校名 県立山川高等学校

3 日時 令和6年11月7日(木) 10:40～12:30(1時間50分)

4 場所 山川高等学校教室、木材生産現場

5 対象者 園芸工学・農業経済科 1, 2年生 17名 教職員3名

6 内容

【室内研修】

○森林・林業教育

〔講師：林業専門普及指導員〕

- (1) 鹿児島県の森林の特徴
- (2) 森林のはたらき
- (3) 林業の役割と仕事
- (4) 森林・林業における SDG's

【現地研修】

○木材生産（皆伐）現場

〔講師：森林組合 代表〕



7 事業の効果

- ・園芸工学・農業経済科の生徒は、林業によってスギ等が植栽され、多面的機能を発揮しながら育成されている状況が理解でき、森林の働きや林業の重要性に対する認識が深まった。
- ・「林業」という職業について林業の仕事内容や魅力などに対する理解が深まり、将来の担い手となる動機付けができた。

8 改善すべき点

- ・学校の選定を早期に行い、研修の内容を学校側と十分に調整・検討する必要がある。

高校等の生徒を対象とした森林環境教育 事業実績

1 目的

高校生等を対象に森林環境教育を実施することにより、森林・林業の果たす役割や重要性及び木材の良さなどについて理解を深め、林業・木材産業への就業や木材利用を促進する。

2 学校名 県立福山高等学校

3 日時 令和6年12月5日(木) 8:55～14:45(5時間50分)

4 場所 福山高等学校教室、製材・加工工場現場、木造建築物完成現場

5 対象者 普通科 1年生 14名 商業科 1年生 20名 教員5名

6 内容

【室内研修】

○森林・林業教育

〔講師：林業専門普及指導員〕

- (1) 鹿児島県の森林の特徴
- (2) 森林のはたらき
- (3) 林業の役割と仕事
- (4) 森林・林業における SDG's

【現地研修】

○製材・加工工場現場

〔講師：製材会社 代表〕

○木造建築物完成現場

〔講師：住宅建築業 代表〕



7 事業の効果

- ・普通科と商業科の生徒は、林業によってスギ等が植栽され、多面的機能を発揮しながら育成されている状況が理解でき、森林の働きや林業の重要性に対する認識が深まった。
- ・「林業」という職業について林業の仕事内容や魅力などに対する理解が深まり、将来の担い手となる動機付けができた。

8 改善すべき点

- ・学校の選定を早期に行い、研修の内容を学校側と十分に調整・検討する必要がある。

高校等の生徒を対象とした森林環境教育 事業実績

1 目的

高校生等を対象に森林環境教育を実施することにより、森林・林業の果たす役割や重要性及び木材の良さなどについて理解を深め、林業・木材産業への就業や木材利用を促進する。

2 学校名 県立大口高等学校

3 日時 令和6年12月20日(金) 14:30～15:20(50分)

4 場所 大口高等学校教室

5 対象者 普通科 2年生 38名 教職員3名

6 内容

【室内研修】

○森林・林業教育

〔講師：林業専門普及指導員〕

- (1) 鹿児島県の森林の特徴
- (2) 森林のはたらき
- (3) 林業の役割と仕事
- (4) 森林・林業における SDG's

○木工体験

〔講師：林業専門普及指導員〕

伊佐ヒノキを使った箸づくり体験



7 事業の効果

- ・普通科の生徒は、林業によってスギ等が植栽され、多面的機能を発揮しながら育成されている状況が理解でき、森林の働きや林業の重要性に対する認識が深まった。
- ・「林業」という職業について林業の仕事内容や魅力などに対する理解が深まり、将来の担い手となる動機付けができた。

8 改善すべき点

- ・今回は現場研修が実施できなかったが、木材生産現場等における現地研修を補完的に実施する必要がある。
- ・学校の選定を早期に行い、研修の内容を学校側と十分に調整・検討する必要がある。

高校等の生徒を対象とした森林環境教育 事業実績

1 目的

高校生等を対象に森林環境教育を実施することにより、森林・林業の果たす役割や重要性及び木材の良さなどについて理解を深め、林業・木材産業への就業や木材利用を促進する。

2 学校名 県立屋久島高等学校

3 日時 令和6年10月1日(火) 13:35～16:30(2時間55分)

4 場所 屋久島高等学校教室、製材・加工工場現場、木造建築物完成現場

5 対象者 情報ビジネス科 2年生 26名 教員4名

6 内容

【室内研修】

○森林・林業教育

〔講師：林業専門普及指導員〕

(1) 鹿児島県の森林の特徴

(2) 森林のはたらき

(3) 林業の役割と仕事

(4) 森林・林業における SDG's

〔講師：森林管理署職員〕

(5) 屋久島の林業の歴史

〔講師：森林生態系保全センター職員〕

(6) 森林生態系保全の保全と利用

【現地研修】

○製材・加工工場現場

〔講師：製材会社 代表〕

○木造建築物完成現場

〔講師：屋久島町役場職員〕



7 事業の効果

- ・情報ビジネス科の生徒は、林業によってスギ等が植栽され、多面的機能を発揮しながら育成されている状況が理解でき、森林の働きや林業の重要性に対する認識が深まった。
- ・「林業」という職業について林業の仕事内容や魅力などに対する理解が深まり、将来の担い手となる動機付けができた。

8 改善すべき点

- ・学校の選定を早期に行い、研修の内容を学校側と十分に調整・検討する必要がある。

森林環境教育推進事業に関する問い合わせ先

小・中学校	鹿児島地域 鹿児島市・日置市・ いちき串木野市・三島村・十島村	鹿児島地域振興局 林務水産課 林務係 〒892-8520 鹿児島市小川町3-56 TEL 099-805-7362 FAX 099-805-7407
	南薩地域 枕崎市・指宿市・南さつま市・ 南九州市	南薩地域振興局 林務水産課 林務係 〒897-0031 南さつま市加世田東本町8-13 TEL 0993-52-1335 FAX 0993-52-1331
	北薩地域 阿久根市・出水市・薩摩川内市・ さつま町・長島町	北薩地域振興局 林務水産課 林務係 〒895-8501 薩摩川内市神田町1-22 TEL 0996-25-5509 FAX 099-25-5670
	始良・伊佐地域 霧島市・伊佐市・始良市・湧水町	始良・伊佐地域振興局 林務水産課 林務水産係 〒899-5212 始良市加治木町諏訪町12 TEL 0995-63-8159 FAX 0995-63-8325 始良・伊佐地域振興局 林務水産課 伊佐市駐在 〒895-2511 伊佐市大口里53-1 TEL 0995-23-5132 (直通) FAX 0995-23-5137
	大隅地域 鹿屋市・垂水市・曾於市・志布志市・ 大崎町・東串良町・錦江町・ 南大隅町・肝付町	大隅地域振興局 林務水産課 林務第一係 〒893-0011 鹿屋市打馬二丁目16-6 TEL 0994-52-2161 FAX 0994-52-2166
	熊毛地域 西之表市・中種子町・南種子町・ 屋久島町	熊毛支庁 林務水産課 林務係 〒891-3192 西之表市西之表7590 TEL 0997-22-1133 FAX 0997-22-0474
高校等	大島地域 奄美市・大和村・宇検村・瀬戸内町・ 龍郷町・喜界町・徳之島町・ 天城町・伊仙町・和泊町・知名町・ 与論町	大島支庁 林務水産課 林務係 〒894-8501 奄美市名瀬永田町17-3 TEL 0997-57-7285 FAX 0997-57-7290
	鹿児島県森林技術総合センター 普及指導・育成部 〒899-5302 始良市蒲生町上久徳182-1 TEL 0995-52-1834 FAX 0995-52-0078	